1　法人運営事業

地域住民に信頼される社会福祉協議会として事業、活動を推進していくために、適切な法人運営に努めました。

（1）　法人全体の組織運営

理事会、評議員会、評議員選任・解任委員会及び監事監査等を次のとおり開催しました。

イ　理事会の開催（４回）

開催日時等	出席者	議　　題
令和3年 6月 9日(水) 午前10時～午前10時45分 （香芝市総合福祉センター）	8名 監事2名	(1) 令和2年度職務執行状況報告 (2) 令和2年度事業報告及び収支決算報告 (3) 令和3年度収支補正予算（第1号） (4) 役員（理事・監事）任期満了に伴う候補者の推薦 (5) 評議員任期満了に伴う候補者の推薦 (6) 評議員選任・解任委員会委員補欠に伴う選任 (7) 令和3年度定時評議員会の招集
令和3年 6月28日(月) 午前10時～午前10時25分 （香芝市ふたかみ文化センター）	11名 監事1名	(1) 会長、副会長及び常務理事の選定 (2) 評議員選任・解任委員会の委員の選任 (3) 副会長順位指名、こども園の運営
令和4年2月（書面議決）	11名 監事2名	(1) 評議員補欠に伴う候補者の推薦 (2) 諸規程の一部改正 (3) 令和3年度顕彰規程に基づく被顕彰者の決定
令和4年 3月18日(金) 午前10時～午後0時15分 （香芝市ふたかみ文化センター）	9名 監事1名	(1) 令和3年度収支補正予算（第2号） (2) 令和3年度収支補正予算（第3号） (3) 令和4年度事業計画並び収支予算 (4) 令和4年度役員賠償保険加入 (5) 定款の一部変更 (6) 諸規程の制定及び規程等の一部改正 (7) 香芝市共同募金委員会設立に伴う会則の制定 (8) 第2回評議員会の招集について

ロ　評議員会の開催（２回）

開催日時等	出席者	議　　題
令和3年 6月25日(金) 午前10時～午前11時10分 (香芝市ふたかみ文化センター)	20名 監事1名	(1) 平年2年度事業報告及び収支決算報告 (2) 令和3年度収支補正予算（第1号） (3) 役員（理事・監事）任期満了に伴う選任
令和4年 3月29日(火) 午前10時～午後0時5分 (香芝市ふたかみ文化センター)	17名	(1) 令和3年度収支補正予算（第2号） (2) 令和3年度収支補正予算（第3号） (3) 令和4年度事業計画並びに収支予算 (4) 定款の一部変更

ハ　評議員選任・解任委員会の開催（２回）

開催日時等	出席者	議　　題
令和3年 6月14日(月) 午前9時55分～午前10時10分 (香芝市総合福祉センター)	委員3名 会長	(1) 評議員任期満了に伴う選任 (2) その他
令和4年 3月 7日(月) 午前10時～午前10時10分 (香芝市総合福祉センター)	委員3名 会長	(1) 評議員補欠に伴う選任 (2) その他

ニ　監査の実施（３回）

開催日時等	出席者	議　　題
令和3年 5月31日(月) 午前10時～正午 (香芝市総合福祉センター)	監事2名	(1) 令和2年度事業監査 (2) 令和2年度収支決算 (3) その他
令和4年 1月12日(水) 午前10時～正午 (関屋こども園) 令和4年 2月15日(火) 午後1時30分～午後3時30分 (志都美こども園)	市教育部 こども課 2名	(1) 令和3年度特定教育保育施設に対する確認監査 (実施指導)

ホ　諸規程の整備

円滑な業務の推進、法改正等に伴い、規則の制定及び各種改正等を行いました。

・処遇改善臨時特例関連規程の制定

・安全運転管理規程の制定

・マイカー通勤規程の制定

・経理規程の一部改正

・関屋・志都美こども園 園則の一部改正

・定款の一部変更

（２） 経営基盤の強化

理事・評議員関係団体、各地域福祉推進団体に直接会員の募集を行うとともに、社協広報等を通じて会員の募集を行いました。しかし、昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の拡大を考慮し活動を自粛する団体も多かったため、更に広く協力を求めることができませんでした。今後は状況を見ながら、関係団体における個人会員の増加及び地域の社会福祉法人等にも協力を求めていきます。

年度	令和2年度	令和3年度
個人会員	211名	250名
団体会員	40団体	48団体
会費額	406,500円	499,000円

（３） 財務会計の適正管理

会計、税務などの財政執行状況等について、顧問会計事務所による定期的な会計指導（点検、検査）を受け、適正な会計管理を実施しました。

イ 会計指導（４回）

開催日時等	出席者	内　　容
令和3年 5月14日(金) 午前10時～午後3時30分	会計事務所1名	令和2年度決算書類点検、検査
令和3年 9月 3日(金) 午前10時～午後3時30分	会計事務所2名	会計執行状況点検、検査
令和3年12月 3日(金) 午前10時～午後3時30分	会計事務所2名	会計執行状況点検、検査
令和4年 2月15日(火) 午前10時～午後3時	会計事務所2名	会計執行状況点検、検査

ロ 経理事務の効率化と適正化

各事業所の責任者及び会計担当者が集まり、顧問会計事務所による勉強会を行いました。各職員が社会福祉法人会計を知り、計算書類を正しく見ることで、より効率的かつ適正な会計処理に努めました。

開催日時等	出席者	内　　容
令和3年12月 7日(火) 午後1時30分～午後3時30分	会計事務所1名 職員11名	・社会福祉法人会計基準の解説 ・計算書類の見方

（４）　人材育成及び職員の定着、確保

イ　職員研修の実施

職員労務管理や資質向上を図るため、研修会の参加を促進し、積極的に職員育成に取り組みました。

ロ　社会福祉協議会職員採用試験委員会の開催（１回）

公正かつ適正な職員採用試験を行うため、社会福祉協議会職員採用試験委員会を開催しました。

開催日時等	出席者	議　　題
令和3年12月20日(月) 午前11時～正午	6名	(1) 委員長選任ついて (2) 試験の実施について (3) 試験の告知方法について

ハ　職員採用試験

関屋こども園及び志都美こども園の職員退職による職員補充のため採用試験を令和４年２月に計画しましたが、応募がありませんでした。

（５）　職場環境改善への取り組み

イ　安全衛生管理体制の整備、安全衛生推進会議開催（２回）

職員の健康保持の増進や健康障害の防止を目的に、各事業所の衛生推進者３名及び総務担当者で安全衛生推進会議を開催しました。

開催日時等	出席者	議　　題
令和3年 7月26日(月) 午後2時～午後3時	4名	(1) 令和3年度衛生推進者 (2) ストレスチェック制度
令和3年 8月27日(金) 午後2時～午後3時	4名	(1) ストレスチェックテスト実施 (2) その他 （労災予防啓発、有給取得促進など）

ロ　労働安全衛生法に基づくストレスチェックの実施（１回：令和３年９月１日～９月１４日）

職員自身のストレスへの気付き・その対処の支援及び職場環境の改善を通じて、メンタルヘルス不調となることを未然に防止することを目的に、常勤職員に対してWEBにて一斉に実施しました。

（６）　顕彰及び広報啓発

イ　社会福祉大会の開催　【中止】

社会福祉関係者をはじめ社会福祉に関心のある市民が一堂に会し、誰もが安心して暮らせる豊かな社会づくりを目指し、香芝市社会福祉大会開催を予定・広報しましたが、新型コロナウイルス感染症の急拡大のため中止しました。

ロ　顕彰

多年にわたり本市社会福祉の推進に寄与された２６名に対し、表彰を行いました。社会福祉大会での表彰を予定していましたが、社会福祉大会中止に伴い、個別に表彰状及び記念品の贈呈を行いました。

ハ　広報活動

「社協だより」を奇数月に年６回（全戸配布、年間１７７，０００部）発行しました。

ニ　ホームページ等での情報提供

ホームページ、Facebook で情報の提供・公開を行いました。

ホ　PR キャラクター「えとフレンズ」の活用

社協だよりやパンフレット、ポスター等において「えとフレンズ」を活用し、幅広い世代の方に社協と福祉について知ってもらえるように努めました。

２　地域福祉推進事業

地域の福祉力向上に取り組みました。

（１）　災害ボランティアセンター設置事業の実施

災害ボランティアセンターの設置・運営体制づくりに努めました。

イ　「香芝市災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する協定」の締結

香芝市と協定を締結し、災害ボランティアセンター設置・運営の体制を強化しました。

ロ　災害ボランティアセンターマニュアルの一部改訂

ハ　災害ボランティアセンターに関する訓練、研修、会議に参加

開催日時等	参加者	訓練、研修、会議
令和3年 7月31日(土) （三宅町）	担当者1名	三宅町社会福祉協議会災害ボランティアセンター設置・運営訓練
令和3年 8月 3日(火) （オンライン）	担当者1名	災害ボランティア受援体制整備のための連絡調整会議

開催日時等	参加者	訓練、研修、会議
令和3年12月 9日(木) （オンライン） 令和3年12月10日(金) （オンライン）	担当者1名	災害ボランティアセンター運営者研修

（２） 地域福祉推進委員会活動推進事業の実施

住民自らが地域（おおむね自治会単位）で起こりうる生活上の課題に対して、話し合う場づくりを行い、課題解決に向け地域福祉活動に取り組むため、地域福祉推進委員会活動を支援しました。令和２年度をもって藤山一丁目地域福祉推進委員会（藤山一丁目・共栄藤山台）が活動を中止されました。

年度	令和2年度	令和3年度
委員会数	15委員会	14委員会
設置割合 （全47地域）	38.2% 18地域	34.0% 16地域

地域福祉推進委員会名	活動地域	設立年月	中学校区
逢坂福祉推進委員会	逢坂	平成 7年 4月	香芝
磯壁みつわ会	磯壁	平成12年 7月	
北今市地域福祉推進委員会	北今市	平成29年 6月	
せきや青葉台手をつなごう会	せきや青葉台	平成 7年 4月	香芝西
近住地域福祉推進委員会	関屋近鉄住宅地	平成 7年10月	
地域福祉推進委員会「竹の杜茶論」	関屋桜が丘・晴実台	平成30年 8月	
ふれあい西真美	西真美	平成 7年 8月	香芝東
瓦口地域福祉推進委員会	瓦口	平成21年11月	
東良福寺福祉推進委員会	東良福寺	平成27年 4月	
平野の福祉を進める会	平野	平成 6年10月	香芝北
白鳳ふれあいの会	白鳳台	平成 8年 5月	
畑ノ浦・旭ケ丘しみず会	畑ノ浦・旭ケ丘	平成14年 5月	
尼寺地域福祉推進委員会	尼寺	平成20年 6月	
旭ケ丘地域福祉推進委員会	香芝･旭ケ丘ニュータウン	平成25年 4月	

（３）　ふれあいいきいきサロン推進事業の実施

住民同士の新たな関係を深めるため、地域の集会所や公民館等の身近な場所を利用し、交流の場としてのふれあいいきいきサロンの支援を行いました。新型コロナウイルス感染症拡大下にあっては、多くの地域で中止を余儀なくされましたが、感染状況に応じて、基本的な感染対策を講じながら１回以上サロンを開催された地域が１２ヶ所ありました。

年度	令和2年度	令和3年度
サロン数	24ヶ所	25ヶ所
利用延人数	2,231人	2,577人
実施割合 （全47地域）	51.0% 25地域	55.3% 26地域

サロン名	実施団体名	活動地域	設立年月	中学校区
ふれあい喫茶みつわ	磯壁みつわ会	磯壁	平成19年 4月	香芝
下田いきいきサロン	下田いきいきサロン	下田地区	平成25年 5月	
喫茶サロンなごみ	日生香芝南住宅ふれあいいきいきサロン	日生香芝南住宅	平成25年11月	
狐井やすらぎサロン	狐井やすらぎサロン	狐井	平成28年10月	
北今市あったかいきいきサロン	北今市地域福祉推進委員会	北今市	平成29年 6月	
良福寺いきいきサロン	良福寺いきいきサロン	良福寺	平成29年 8月	
南良福寺ふれあいサロン	南良福寺ふれあいサロン世話人会	南良福寺	平成30年 5月	
近住いきいきサロン	近住地域福祉推進委員会	関屋近鉄住宅地	平成11年 6月	香芝西
二十日会いきいきサロン	二十日会いきいきサロン推進委員会	関屋（瑞宝園）	平成24年 4月	
松ヶ丘いきいきサロン	松ヶ丘いきいきサロン	松ヶ丘	平成24年10月	
田尻ふれあいサロン	田尻ふれあいサロン	田尻	平成24年10月	
青葉台サロン	せきや青葉台手をつなごう会	せきや青葉台	平成27年 9月	
わくわくサロン 絆	わくわくサロン 絆	あしびハイツ	平成30年 7月	
竹の杜茶論	地域福祉推進委員会「竹の杜茶論」	関屋桜が丘・晴実台	平成30年 8月	
祇園荘ふれあいサロン	祇園荘ふれあいサロン	祇園荘	令和元年 7月	

サロン名	実施団体名	活動地域	設立年月	中学校区
ふれあい・いきいき土曜サロン	ふれあい西真美	西真美	平成11年 6月	香芝東
真美いきいきサロン	真美いきいきサロン	真美ヶ丘	平成11年11月	
サロン憩	五ヶ所喜楽会	五ヶ所	平成25年 5月	
東良福寺いきいきサロン	東良福寺福祉推進委員会	東良福寺	平成16年 4月	
陽だまり喫茶	瓦口地域福祉推進委員会	瓦口	平成22年 4月	
別所ふれあいサロン	別所ふれあいサロン	別所	平成30年 4月	
五位堂サロン	五位堂ふれあいサロン	五位堂	令和元年10月	
白鳳ふれあいいきいきサロン	白鳳ふれあいの会	白鳳台	平成24年 4月	香芝北
上中ふれあい喫茶「なごみ」	上中ふれあいの会	上中	平成25年 5月	
旭ケ丘ふれあいサロン	旭ケ丘地域福祉推進委員会	香芝・旭ケ丘ニュータウン	令和2年 4月	

（４） 地域ふれあい食事サービス事業の実施

地域住民によるひとり暮らし高齢者等の見守り活動として、地域ふれあい食事サービスを実施しました。

年度	令和2年度	令和3年度
利用者数	125人	109人
実施割合 （全47地域）	21.2% 10地域	17.0% 8地域

（５） コミュニティソーシャルワーク事業の実施

住民と専門機関の協働による地域福祉を推進することを目的に、４つの中学校区ごとにコミュニティソーシャルワーカーを配置しました。

コミュニティソーシャルワーカーは、住民の「つながり」「見守り」の活動から発見される地域の“気になる”を適切な専門機関等につなぎ、自治会域での個別支援と地域づくりを展開しました。

年度	令和2年度	令和3年度
個別支援回数	66回	195回
地域支援回数	545回	520回
地域福祉推進委員会又はふれあいいきいきサロンが設置されている地域の割合(全 47 地域)	70.2% 33地域	65.9% 31地域

（６）　地域福祉活動団体代表者会議の開催

地域福祉活動の広がりを目的として、地域福祉推進委員会・ふれあいいきいきサロン実施団体による情報交換、交流、連絡、調整の会議を開催しました。

開催日等	出席者	議題等
令和3年 5月24日(月) （香芝市総合福祉センター）	23名	第1回香芝市地域福祉活動団体代表者会議 (1) 社会福祉協議会理事・監事・評議員の選出 (2) コロナ禍で考える　気にかける地域づくり (3) その他 ※中学校区別に開催
令和4年 3月14日(月) （香芝市総合福祉センター）	24名	第2回香芝市地域福祉活動団体代表者会議 (1) 令和3年度小地域福祉活動支援事業　事業実績報告書類の作成 (2) 令和4年度小地域福祉活動支援事業　支援金交付申請書類の作成 (3) 「withコロナ・afterコロナにおけるつながりづくり」出前講座 (4) その他 ※中学校区別に開催

（７）　ひきこもり家族のつどい開催

ひきこもり状態にある当事者を抱える家族の孤立感や疲弊感を軽減することを目的に、ひきこもり家族のつどいを月１回開催しました。また、奈良県中和・吉野生活自立サポートセンター及び上牧町社会福祉協議会と連携し、ひきこもり支援の広域化と機能強化に取り組みました。

年度	令和2年度	令和3年度
参加世帯	7世帯	16世帯
参加人数	延58人	延109人
回数	10回	13回

（８）　社会福祉法人連絡会の組織化

社会福祉法人が連携して地域公益活動に取り組むことを目的として、香芝市社会福祉法人連絡会の組織化を進めました。

開催日時	出席者	議題等
令和3年 9月28日(火) 午後2時～午後3時 （香芝市ふたかみ文化センター）	12名	第1回香芝市社会福祉法人連絡会設立準備会 (1) 香芝市社会福祉法人連絡会の組織化 (2) 香芝市社会福祉法人連絡会会則案 (3) その他
令和3年12月22日(水) 午後2時～午後3時 （香芝市ふたかみ文化センター）	13名	第2回香芝市社会福祉法人連絡会設立準備会 (1) 連絡会加入法人及び部会員 (2) 設立総会次第（案） (3) キックオフ事業（フードドライブ事業） (4) その他
令和4年 2月 1日(火) 午後3時～午後4時 （香芝市地域交流センター）	―	香芝市社会福祉法人連絡会設立総会 ※令和4年5月25日(水)に延期

（9） イベント用備品貸出事業

地域等において世代間交流事業等を実施するためのイベント用備品の貸出を行いました。

（ガスコンロ、鉄板、たこ焼き器、鍋、餅つき器、レジャーテーブル、テント等）

年度	令和2年度	令和3年度
貸出	7件	6件

3 福祉総合相談事業

「福祉総合相談」の窓口として各種相談事業に取り組みました。

（1） ふれあい総合相談事業

イ 一般相談（事務局職員対応）

【開催曜日／時間】月曜日～金曜日／午前９時～午後５時

日常生活における様々な困りごとで、相談窓口に迷う方々からの第１窓口として対応しました。

年度	令和2年度	令和3年度
相談	延192件	延180件

ロ 心配ごと相談所の実施(民生児童委員・保護司・人権擁護委員・行政相談委員対応：原則として来所による対面相談)

【開催曜日／時間】毎月第１水曜日／午前９時～午後３時

毎月第３水曜日／午前９時～正午

日常生活における心配ごとで、整理のつかないものや相談窓口に迷う方々に対して、相談員による相談を行いました。

年度	令和2年度	令和3年度
相談	延11件	延12件

（２）　**相談員研修会**　【中止】

３月末開催予定の心配ごと相談所相談員研修は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止しました。

４　生活福祉資金貸付事業（奈良県社会福祉協議会受託事業）

低所得者、障害者又は高齢者世帯に対し、資金の貸付と必要な相談援助を行い、その者の経済的自立及び生活意欲の助長促進を図り、安定した生活を送れることを目的に生活福祉資金貸付事業を実施しました。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた世帯に対して、緊急小口資金・総合支援資金特例貸付を実施しました。

（１）　**総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金の相談受付**

（２）　**緊急小口資金・総合支援資金の新型コロナウイルス特例貸付の相談受付**

（３）　**相談支援及び償還指導**

年度	令和2年度	令和3年度
相談受付	1,689件	763件
既存貸付	130件	118件
新規貸付	23件	5件
特例貸付	1,080件	650件
フードレスキュー提供	18件	10件

５　日常生活自立支援事業

判断能力が十分でない方や日常生活における管理に不安を持つ方の自己決定を出来る限り尊重しながら、福祉サービスの利用にかかる情報提供、助言、手続援助等を行い、自立した生活のための支援を行いました。

（１）　**福祉サービスの利用援助**

福祉サービスの利用に関する相談を行いました。

（２）　**日常的な金銭管理サービス**

年金や福祉手当の受領に必要な手続きの支援、預金の出し入れの同行又は代行をしました。

（３）　大切な書類の預かりサービス

通帳、印鑑、証書類及び権利証などの保管をしました。

（４）　日常生活に必要な事務手続きの支援

日常的な郵便物や通知物の確認や、行政や事業所での必要な手続きの支援をしました。

（５）　定期的な訪問による生活変化の察知（見守り）

地域での支援体制の構築に努めました。

年度	令和2年度	令和3年度
認知症高齢者	19名	19名
精神障害者	5名	5名
知的障害者	7名	7名
その他	0名	2名

6　福祉団体活動支援事業

地域福祉を推進する社会資源として関係団体の支援を行いました。

（１）　福祉団体事務局

福祉団体の健全な育成を図り、社会福祉協議会が行う事業・活動と一体的に進めるよう実施しました。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため事業が中止される中、つながりを維持するために感染対策を講じ実施される事業への協力を行いました。

イ　香芝市ふたかみクラブ連合会事業支援

・定例会長会、役員会、定例女性部会の開催

・健康づくり・介護予防事業（いきいき健康麻雀教室及び大会、ゲートボール大会、グラウンドゴルフ大会、ウォークラリー大会等）

水浴歩行事業、安全吹き矢講習会及び大会については、総合福祉センター改修工事と新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止

・友愛訪問事業（金婚式、ひとり暮らし高齢者等訪問）

・親睦交流事業（ゴルフ大会、パークゴルフ大会等）

シニア祭、敬老旅行については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止

定例交流会については、総合福祉センター改修工事の為中止

・社会奉仕事業（各地域に対し、清掃奉仕等の呼びかけ）

・香芝市ふたかみクラブ連合会広報誌「きずな」の発刊

ロ　香芝市身体障害者福祉協会事業支援

・三役会、役員会、総会（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため書面議決）の開催

・社会参加・交流事業（日帰り旅行・料理講習会・ボッチャ大会・歩こう会は中止、体育大会・軽スポーツフェスタには参加）

・慰問事業（年末に全会員に対して役員による慰問実施）

・市行事協力（香芝市バリアフリー教室は中止）

ハ　香芝市母子寡婦福祉会事業支援

・役員会、総会（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため書面議決）の開催

・社会参加事業（交流会等）

・心を育む学びの広場（学習支援）

ニ　香芝市ボランティア連絡協議会事業支援

・役員会、総会（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため書面議決）の開催

・研修会は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止

ホ　香芝市遺族会事業支援

・役員会、総会（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため書面議決）の開催

護国神社参拝、平和学習については新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止

（２）　福祉学習校指定事業

地域の機関・団体との連携協力をもとに、学校を中心に地域全体で福祉教育及びボランティア学習を推進する福祉的学習校を指定する予定でしたが申請はありませんでした。

（３）　ボランティア育成研修事業

活動に必要な知識や技術を習得するため、ボランティアグループへの支援を行いました。

７　共同募金事業

共同募金会の実施する赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動推進に協力し、集められた募金（配分金）より次の事業を実施しました。

（１）　共同募金、歳末たすけあい運動の協力

地域福祉推進委員会での運動推進や、公共施設や金融機関及びオークワ各店等への募金箱設置依頼を行いました。１２月１日(水)に市内全駅における募金運動を実施しました。

（２）　寝たきり老人慰問の実施

９月の老人福祉月間に民生児童委員の協力を得て、寝たきりの高齢者に対し、慰問を実施しました。

年度	令和2年度	令和3年度
慰問者	3名	3名

（３）　重度障害者慰問の実施

１２月に身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、肢体不自由児者父母の会の協力を得て、それぞれの会員で重度障害者の方々に対し、慰問を実施しました。

年度	令和2年度	令和3年度
慰問者	65名	62名

（４）　歳末強化助成金事業

地域福祉推進委員会、母子寡婦福祉会が支援を必要とするひとり暮らし高齢者やひとり親世帯などの人たちが、地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得て、年末年始の時期に行われる事業に対し、助成を行いました。

年度	令和2年度	令和3年度
実施団体	－	2団体
対象者	－	96名
地域住民等	－	604名

（５）　災害見舞金交付事業

香芝市に居住する者が、火災・風水害・その他の災害により、経済的又は精神的な被害を受けた場合に生活の意欲を促すため、災害見舞金を交付します。今年度は、対象世帯はありませんでした。

（６）　配分事業

法人運営事業（広報啓発）、地域福祉推進事業（ふれあい食事サービス）及び福祉団体活動支援事業（ボランティア団体）に配分しました。

８　善意銀行事業

皆様からの善意のご寄附をお預かりし（預託）、法人運営事業及び地域福祉推進事業へ配分しました。

年度	令和2年度	令和3年度
件数	62件	44件
寄附金（預託）	157,967円	815,589円
指定寄附金（預託）	0円	0円
フードドライブ（預託）	1,189,460円	498,951円
合計	1,347,427円	1,314,540円

（1）　車いす・福祉自動車貸出事業

寄贈（預託）された車いす、福祉車両などを一時的に必要とする方に対して貸出を行いました。

年度	令和2年度	令和3年度
車いす貸出	83回	112回
福祉自動車貸出	110件	108件

（2）　緊急食料支援（フードドライブ）事業

市民から食料品又は現金による寄附を受付し、新型コロナウイルス感染拡大下において、経済的に困窮する市民へ必要な食料品を届けました。

期日	食料品	寄附金	支援世帯
第5回　令和3年6月	741kg	297,980円	49世帯
第6回　令和3年9月	680Kg	140,241円	82世帯
第7回　令和4年3月	562Kg	60,730円	85世帯
合計	1,983Kg	498,951円	216世帯

9　香芝市受託諸事業

香芝市からの委託事業である次の各事業について、適正な事業運営に努めました。

（1）　ボランティアセンター事業

ボランティアセンターを設置し、ボランティア活動等を活性化することにより、人と人のつながりのある地域社会づくりに努めました。

イ　香芝市ボランティアセンターの設置

・ボランティアセンターの運営

令和３年４月～令和４年３月　月～金曜日　　午前９時～午後４時

・ボランティア及びボランティアグループ等の登録

・ボランティア等相談の受付

・ボランティアセンター情報を社協だよりへ掲載（年６回）

・ボランティア保険加入促進

・ボランティア保険請求

年度	令和2年度	令和3年度
来所者	1,691名	1,477名
相談	280件	309件
登録団体	108団体	95団体
登録者	1,476名	1,451名
保険加入	1,242名	1,122名

ロ　ボランティア講座の開催

香芝市を市民参加やボランティア活動の活発なまちにしていくために、ボランティアや市民活動に関する講座等を開催しました。

・ボランティア養成講座

開催日時	令和3年8月21日(土)　午前9時30分～11時30分 令和3年8月28日(土)　午前9時30分～11時30分 令和3年9月 4日(土)　午前9時30分～11時30分
会場	香芝市ふたかみ文化センター
参加者	15名
内容	「思わず手にとるチラシの作り方講座」 講師：小さなNPO法人を応援するグラフィックデザイナー 林田 全弘 氏

ハ　ボランティアフェスティバルの開催

ボランティア活動に対する理解と協力、新たな活動者の増進、またボランティア活動者の交流を深めるために、香芝市総合福祉センター全館を使用したイベントを企画していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、ボランティア団体の活動紹介パネル展に縮小して開催しました。

日時　　令和３年１１月２３日(火)午前１０時～令和３年１１月３０日(火)午後５時

会場　　香芝市ふたかみ文化センター　１階　ロビー

年度	令和2年度	令和3年度
参加団体	49団体	56団体

（２）　日本赤十字社事業

日本赤十字社奈良県支部への協力をしました。

イ　日赤法人等会費募集の協力

ロ　災害見舞品等交付事業

・災害救助法（昭和２２年１０月１８日法律第１１８号）が適用された場合を除く水害、火災等に遭われた方に、毛布・日用品等を支給します。今年度は、対象世帯はありませんでした。

ハ　香芝市赤十字奉仕団活動支援

・総会、役員会の開催

・募金活動　市役所等での防災啓発時

・自主研修　　７月：奈良県赤十字研修会

１０月：ハンセン病施設訪問（管外研修）

・啓発活動　　９月：防災の日パネル展示で啓発活動（香芝市役所）

１２月：防災学習・ＡＥＤ講習会（旭ケ丘小幼少家庭教育学級）

１月：１．１７非常食の配布（香芝市役所）

３月：３．１１パネル展示で啓発活動（香芝市内公共施設５カ所）

※市教育委員会に寄付をするマスクの作成

（３）　コミュニケーション支援事業

聴覚、言語機能、音声機能等の障害のため、意思疎通を図ることに支障がある人とその他の人との意思疎通を仲介するために、手話通訳や要約筆記を行う者を養成しました。

イ　手話奉仕員養成講座（入門・基礎の連続受講形式全４６回）及び手話通訳士受講フォロー講座（手話奉仕員養成講座受講生他全５回）の開催

ロ　聞こえのサポーター養成講座（全８回）の開催

ハ　専任手話通訳者の設置

奈良県手話通訳者の登録を受けている者を専任手話通訳者として１名配置

月曜日～金曜日（午前１０時～午後５時）

年度	令和2年度	令和3年度
手話奉仕員養成講座参加者	35名	21名
聞こえのサポーター養成講座参加者	18名	13名
意思疎通支援業務	延2,924件	延3,567件

（４）　高齢者支援事業

高齢者の社会参加を高め、健康保持、交流を図ることを目的に、香芝市ふたかみクラブ連合会及び香芝市ボランティア連絡協議会の協力を得て高齢者作品展を実施しました。例年実施しているシニア祭は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止しました。

イ　高齢者作品展の実施

日時　　令和３年９月１０日(金)、１１日(土)、１３日(月)、１４日(火)

午前１０時～午後３時　※１１日(土)は午前１０時～午後１時

場所　　香芝市ふたかみ文化センター　市民ギャラリー

年度	令和2年度	令和3年度
シニア祭参加者	－	－
高齢者作品展出展者	78名	62名

（５）　戦没者追悼式の開催

新型コロナウイルス感染症予防対策を行い、参加人数を制限し香芝市戦没者追悼式を開催しました。

日時　　令和３年９月４日(土)　午前１０時～午前１１時３０分

場所　　香芝市ふたかみ文化センター　市民ホール

年度	令和2年度	令和3年度
参加者	49名	33名

（６）　敬老会の開催　【中止】

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止しました。

年度	令和2年度	令和3年度
参加者	－	－

（７）　障がい児（者）ふれあいの集いの開催　【中止】

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止しました。

年度	令和2年度	令和3年度
障がい児(者)	－	－
家族	－	－
ボランティア・民生児童委員	－	－

（８）　生活支援体制整備事業

イ　生活支援コーディネーターの配置

高齢者の生活支援・介護予防の基盤整備を推進していくことを目的に、第１層（市域）生活支援コーディネーター１名、第２層（中学校区域）生活支援コーディネーター４名をコミュニティソーシャルワーカーと兼務で配置しました。

ロ　わがまち香芝ささえ愛会議（第１層協議体）の運営

地域の支え合い及び生活支援に関する情報共有と協働を目的に以下のとおりわがまち香芝ささえ愛会議を開催しました。

開催日時等	出席者	議　題　等
令和3年 6月16日(水) 午後3時～午後4時 （香芝市保健センター）	21名	(1) 見守り協力事業者ネットワーク事業 (2) 「通いの場・助け合い活動」調査 (3) その他
令和3年10月20日(水) 午後3時～午後4時 （香芝市保健センター）	22名	(1) 「通いの場・助け合い活動」調査一覧 (2) コロナ禍での工夫と悩み (3) その他
令和4年 3月16日(水) （書面会議）	21名	(1) 令和3年度版かしば「通いの場・助け合い活動」ガイドブック (2) withコロナ・afterコロナにおけるつながりづくり出前講座

ハ　第２層協議体（気になる会議）の開催支援

第２層協議体として、「気になる会議」の開催を支援し、地域を基盤とした住民と専門職の連携、生活支援・介護予防活動の情報共有、ネットワーク化を進めました。

名称（地域）	実施回数
白鳳台気になる会議（白鳳台地域）	6回
関屋近鉄住宅高齢者くらし支援協議会（関屋近鉄住宅地地域）	3回
せきや青葉台手をつなごう会定例会（せきや青葉台地域）	12回

ニ　地域支え合い活動推進セミナーの開催

地域づくりを推進する専門職が、withコロナ・afterコロナにおける「気にかけ合う関係」や「地域のつながりを切らない支え方」の重要性を学び、「新たな生活様式におけるつながりづくり」を進めるために開催しました。

開催日時	令和3年12月12日(日)　午後1時30分～午後4時
会場	香芝市ふたかみ文化センター
参加者	専門職28名
内容	withコロナ・afterコロナにおける「気にかけ合う地域づくり」 講師　ご近所福祉クリエーター　酒井 保 氏

ホ　令和３年度香芝市高齢者等「通いの場・助け合い活動」調査の実施

令和３年７月から９月に自治会、老人クラブ、地域福祉推進委員会、ふれあいいきいきサロン、いきいき百歳体操等に対して調査を実施しました。

ヘ　令和３年度版　かしば「通いの場・助け合い活動」ガイドブックの作成

ト　自治会別基礎データの集計をおこない地域特性を把握

チ　いきいき百歳体操、ふれあいいきいきサロンへ等への活動支援

年度	令和2年度	令和3年度
地域支援回数	545回	520回

リ　見守り協力事業者ネットワーク登録更新

協力事業者の登録更新と新規登録を進めました。

年度	令和2年度	令和3年度
登録更新	72事業者	72事業者
新規登録	―	2事業者

ヌ　自立支援型地域ケア会議への参加

自立支援型地域ケア会議に参加し、介護支援専門員等に対して住民活動との連携について助言を行いました。

年度	令和2年度	令和3年度
出席回数	19回	13回
助言ケース	28ケース	21ケース

（9）　くらし・しごと相談窓口事業

（生活困窮者自立相談支援事業、被保護者就労支援事業及び子ども・若者支援相談事業）

イ　生活困窮者自立相談支援事業

生活困窮者の相談に応じてアセスメントを実施して、個人の状態にあった支援計画を策定し、必要なサービスにつなげました。

年度	令和2年度	令和3年度
新規相談	387件	246件
プラン作成	30件	39件
就労支援対象	16名	35名
就労者数	延22名	延19名
住居確保給付金申請受付件数	延82件 不支給1件含む	延44件

ロ　被保護者就労支援事業

生活困窮者及び生活保護受給者へのアセスメント結果を踏まえ、公共職業安定所や協力企業を始め、就労支援に関する様々な社会資源と連携を図りつつ、その状況に応じた能力開発、就労支援等を行いました。

年度	令和2年度	令和3年度
就労支援対象	2名	2名
就労者数	1名	1名

ハ　子ども・若者支援相談事業

ニートやひきこもりなど社会生活を円滑に営む上でのさまざまな悩みや困難を有する子ども・若者（概ね４０歳未満）やそのご家族からの相談を受けました。

年度	令和2年度	令和3年度
新規相談	12件	10件

１０　障害児通所支援事業・障害児相談支援事業

障害児の自立支援を目的とし、障害児通所支援事業及び障害児相談支援事業を実施しました。

（１）　障害児通所支援事業（ひまわり園真美教室）

イ　児童発達支援（１日定員：１５名）

障害児が日常生活における基本的動作及び知識技能を習得し、集団生活に適応することができるよう、障害児の身体・精神の状況及びその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導・訓練を行いました。長年大切にしてきた食育活動、食事指導は昨今の状況を踏まえ一旦中止し、集団療育の内容を見直しながら活動しました。

・ひまわりクラス

対　　象　　主に０歳児～就学前

利用日時　　月曜日～金曜日　　午前　９時～午前１０時３０分（親子通園クラス①）

午前１０時３０分～正午　　（親子通園クラス②）

月曜日、火曜日、金曜日　午前１０時～１１時３０分　　（親子分離クラス）

内　　容　　感覚統合、スキンシップ遊びなどを中心に活動し、集団生活に必要となる基本的な生活習慣を身につけられるよう指導しました。また家庭で過ごす時間の増加に伴い、家でもできることのアドバイスや保護者への声かけをさらに強化しました。

・たんぽぽクラス

対　　象　　主に３歳児～就学前

利用日時　　月曜日～金曜日　午後２時３０分～午後３時３０分

内　　容　　感覚統合、指導員や友達との簡単なやり取りなど集団活動をするうえで必要な「簡単なルールを守る」ということを目的として活動しました。友達を意識しながら、ルールを守ることで楽しく活動できるということを子どもが体感できる活動を実施しました。

・つくしクラス

対　　象　　主に４歳児～就学前

利用日時　　火曜日～金曜日　午後３時３０分～午後４時３０分

内　　容　　感覚統合、集団活動での学び、友達と協力することを目的に、友達と一緒に考えたり話し合うことや、協力することで成立する活動を行いました。また戸外に出かけ、実体験をすることが難しい状況だったので、教室内で疑似体験ができるような内容に取り組んだり、言葉で状況説明をするなどの経験ができる活動を多く取り入れ、就学に向けて一人一人が自信を持てる指導を実施しました。

・個別指導

対　　象　　集団活動に参加している全児（個別療育のみも可）

利用日時　　月曜日～金曜日　集団療育と並行した１組１時間枠

内　　容　　それぞれの子どもの状況に合わせて、認知面、運動面、生活面など様々な課題に対する目標を設定し、個別に取り組みました。集団活動の中では見られない課題を見つけ、よりきめ細かい支援を行いました。

年度	令和2年度	令和3年度
開所日数	238日	232日
利用児数	延3,100名	延4,287名

(※令和４年３月２５日(金)～３１日(木)は総合福祉センターへの引っ越しのため閉所)

ロ　その他機能強化

通園児の発達を促すことを目的に社会福祉法人博寿会介護老人保健施設てんとう虫、児童発達支援事業所FLOW香芝の作業療法士に、生活動作、運動動作など月１回直接指導をしていただきました。また、作業療法士と指導員でカンファレンスを実施することにより、指導員の能力向上を図りました。

（２）　障害児相談支援事業（ひまわり）

児童福祉法に基づき、障がい児が将来にわたって安心した日常生活を営むことが出来ることを目的に、困り感の早期発見・早期支援が出来るよう、保護者や介護者からの相談に応じました。本人、保護者及び本人と関わる各関係機関と共に情報を共有し、統一性を持って充実した支援を展開することに努めました。サービスの利用に際しては、障害児支援利用計画の作成、一定期間ごとのモニタリング、各関係機関との連絡調整等も行いました。

また、香芝市からの委託を受け一般的な相談、自立支援協議会の参加なども積極的に行いました。

その他、子育て支援の一環として関屋こども園・志都美こども園での巡回相談を実施しました。

昨年から続くコロナ禍での訪問などの際にも徹底した感染予防対策を行い、また感染蔓延の際には、家庭訪問の代わりとしてリモート面談や電話面談を取り入れるなど、利用者（児）の安心安全に配慮した中で業務を行いました。

【訪問実績】

訪問先	令和2年度	令和3年度
家庭 （うち 直接訪問） （うち 来所・電話・リモート等）	387件 (387件) （ － ）	437件 (278件) (159件)
事業所	367件	258件
教育機関	74件	127件

【サービス利用状況】

区分	令和2年度	令和3年度
開所日数	293日	293日
初回計画数	59件	41件
継続更新計画数	171件	208件
支給日数変更計画数	22件	22件
モニタリング数	120件	141件
放課後等デイサービスに変更計画数（小学生以降）	12件	19件
一般的な相談	25件	59件

１１　幼保連携型認定こども園の運営

教育・保育の一体的な提供を通して、園児の育成に最もふさわしい生活の場を提供し、深い愛情と正しい知識・技術をもって、心身の健全な発達、遊びを通して自主制・自発性を育て、身近な人から愛されることで自分を大切にし、人を思いやる豊かな人間性を育むことを目標に、教育・保育に取り組みました。

また、新型コロナウイルス感染症対策を講じ、各事業に取り組みました。

（1）　関屋こども園事業（定員合計１０２名）

イ　利用定員ごとの提供する日時

【１号認定子ども（教育標準時間認定）　定員１２名】

提供する日	月曜日から土曜日	
保育時間	教育標準時間	平日：午前8時30分～午後2時 （5.5時間）（長期休暇を含む） 土曜：午前8時30分～午前11時30分 （3時間）
預かり保育	保育時間	平日：午前7時30分～午前8時30分 午後2時～午後6時30分 （長期休暇を含む） 土曜：なし
休園日	日曜日・祝日	
	年末・年始（12月29日～1月 3日）	
	夏季休暇　（ 7月21日～8月31日）	
	冬季休暇　（12月24日～1月 6日）	
	春季休暇　（ 3月25日～4月 7日）	

【２号・３号認定子ども（保育認定）　定員９０名】

提供する日	月曜日から土曜日	
保育時間	保育標準時間	午前7時30分～午後6時30分（11時間）
	保育短時間	午前8時30分～午後4時30分（ 8時間）
延長保育	保育標準時間	夕：午後6時30分～午後7時
	保育短時間	朝：午前7時30分～午前8時30分 夕：午後4時30分～午後6時30分
開園時間	月～金曜日	午前7時30分～午後7時
	土曜日	午前7時30分～午後5時
休園日	日曜日・祝日	
	年末年始　（12月29日～1月 3日）	

ロ　一般型一時預かり保育

家庭事情により一時的に保育ができない満６ヵ月から就学前の子どもを保育しました。

利用時間　　午前８時３０分～午後５時（土曜日：午前８時３０分～午後２時）

※延長時間：午前７時３０分～午前８時３０分

午後５時～午後７時（土曜日：午後２時～午後５時）

利用定員　　１日　１０名程度

ハ　地域の子育て支援　【中止】

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止しました。

こっこくらぶ　　毎週金曜日　午前１０時～午前１１時３０分

園庭開放・育児相談　　毎週土曜日　午前１０時～午前１１時３０分

ニ　主な行事　　保育参観、運動会、作品展、誕生会、生活発表会、卒園式

ホ　その他　　避難訓練、身体計測、運動遊び、個人・クラス懇談、健康診断、防犯教室、防火訓練、交通安全教室、園外保育（秋の遠足、芋掘り、みかん狩り、５歳児お別れ遠足他）、英語で遊ぼう、異年齢交流、サッカー教室、夏まつり等

年度	令和2年度	令和3年度
開園日数	294日	287日
園児人数	延23,106名	延24,240名
一時預かり人数	延128名	延62名

（２）　志都美こども園事業（定員合計１３３名）

イ　利用定員ごとの提供する日時

【１号認定子ども（教育標準時間認定）定員１５名】

提供する日	月曜日から土曜日	
保育時間	教育標準時間	平日：午前8時30分～午後2時 （5.5時間）（長期休暇を含む） 土曜：午前8時30分～午前11時30分 （3時間）
預かり保育	保育時間	平日：午前7時30分～午前8時30分 午後2時～午後6時30分 （長期休暇を含む） 土曜：なし
休園日	日曜日・祝日	
	年末・年始（12月29日～1月 3日）	
	夏季休暇　（ 7月21日～8月31日）	
	冬季休暇　（12月24日～1月 6日）	
	春季休暇　（ 3月25日～4月 7日）	

【２号・３号認定子ども（保育認定）　定員１１８名】

提供する日	月曜日から土曜日	
保育時間	保育標準時間	午前7時30分～午後6時30分（11時間）
	保育短時間	午前8時30分～午後4時30分（ 8時間）
延長保育	保育標準時間	夕：午後6時30分～午後7時
	保育短時間	朝：午前7時30分～午前8時30分 夕：午後4時30分～午後6時30分
開園時間	月～金曜日	午前7時30分～午後7時
	土曜日	午前7時30分～午後5時
休園日	日曜日・祝日	
	年末年始　（12月29日～1月 3日）	

ロ　地域の子育て支援【中止】

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止しました。

すまいるランド　　毎週月曜日　午前１０時～午前１１時３０分

園庭開放・育児相談　　毎週土曜日　午前１０時～午前１１時３０分

ハ　主な行事　　保育参観、運動会、作品展、誕生会、生活発表会、卒園式

ニ　その他　　避難訓練、身体計測、運動遊び、個人・クラス懇談、健康診断、防犯教室、防火訓練、交通安全教室、園外保育（秋の遠足、芋掘り、みかん狩り、５歳児お別れ遠足他）、英語で遊ぼう、異年齢交流、サッカー教室、夏まつり等

年度	令和2年度	令和3年度
開園日	294日	284日
園児人数	延25,203名	延27,749名